

実際に観測される不可逆現象と微視的力学の基礎事項である可逆性の整合性を問うのが時間の矢の問題である

この問題の難しさは、  
何を前提にして何を示せばよいのかが明示的になっていないこと  
にある

---

法則は時間反転対称なのに逆現象に出会う事が無いのは何故かを説明しろ = 時間の矢の問題

問題を数学上の証明問題に還元するステップが、  
この問題を解くプロセスの中で最大の関門

私は  
数学上のそういう証明問題を提示し、  
それが解ければ何故時間の矢の問題が解けた事に成るのか  
発表する